

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
防災事業	市民経済環境部(総務部)	市民活動推進課(防災課)	防災室(防災班)

指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
備蓄食料数	食	17,390	16,300	17,390		17,390	
防災・防犯メール登録者数	人	6,500	4,934	7,500		7,500	
自主防災組織率	%	95	75	100		100	

評価	平成30年度	事業効果	効果があった
		判断理由	備蓄食料数に関しては、H30に見直しをした富里市備蓄計画で17,390と算定し、目標達成を目指している。 防災・防犯メールに関しては、目標値には到達していないものの、昨年度から順調に登録者数を増やしている。 自主防災組織率に関しては、浩養・旧洗心で組織化されていない状況にある。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	備蓄食料数については、災害時、重要な生活物資である。平成29年度に実施したアセスメント調査に基づき見直した富里市備蓄計画の目標達成を目指す。 防災・防犯メール登録者については、災害時、情報取得手段の1つとして最重要手段である。啓発回数増加及び市民参加会議等での啓発などを実施し、登録者数増加を目指す。 自主防災組織に関しましては、これからも組織策定に向けて啓発活動を行う。
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
防災行政無線事業	市民経済環境部(総務部)	市民活動推進課(防災課)	防災室(防災班)

指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
機器の保守点検	回	1	1	1		1	
移動系局数	局	14	14	23		30	

評価	平成30年度	事業効果	相当程度効果があった
		判断理由	災害が起こった時に、災害情報等をしっかりと得ることができるよう、適切に維持管理をした。 災害時、通信体制を強固にするための準備。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	保守点検を行い、災害時しっかりと機能することができる状態にしておく。 移動系無線機の増加に努める。
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
被災者住宅再建資金利子補給事業	市民経済環境部(総務部)	市民活動推進課(防災課)	防災室(防災班)

指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
住宅再建数	件	8	3	9			

評価	平成30年度	事業効果	相当程度効果があった
		判断理由	被害を受けた方に対し利子補給することにより、住宅の再建が進んだ。
		実績値を踏まえた今後の方針	予定通り事業終了
		今後の方針の理由及び今後の予定	対象者は決定しており、対象者に対する利子補給期間は5年間であるため、今年度で対象期間が終了となり事業が完了する。
	令和元年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	令和2年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	